

つねに時代の先へ新技術と新発想でお応えいたします!

e-pile next

某)マンション新築工事

工法変更による短納期施工の実例…「既成コンクリート杭→e-pile next」

本号では、計画当初に選定した杭工法(既成コンクリート杭)の杭材製造に期間を要する事で、竣工予定に間に合わなく「困っている」と言う、お客様の声にお応えできました実例を紹介させていただきます。

工事名	某) マンション新築工事	杭 径	Φ355.6mm
施行地	東京都三鷹市川口	拡翼径	Dw 800mm
用途	共同住宅	拡頭径	-
構造	鉄筋コンクリート(RC) 地上5階	深 度	SGL-9.6m
建築面積	1,907.08 m ²	支持力	1080kN
工期	2019年12月2日~2019年12月13日	本 数	58本



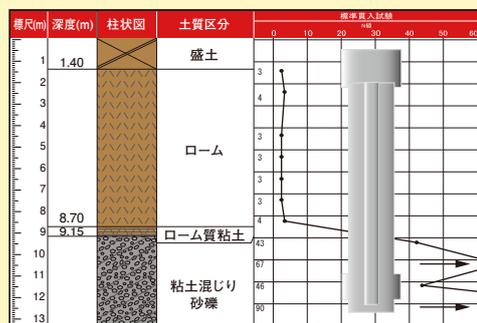
国土交通省「NETIS」

- 登録番号:KT-160071-A
- 国土交通大臣認定
TACP-0483 砂質地盤(礫質地盤含む)
TACP-0484 粘土質地盤
- 日本環境協会
エコマーク認定 08 131022号
- 日本建築センター 基礎評定(引抜支持力)
BCJ評定-FD0540-01 砂質地盤
BCJ評定-FD0541-01 礫質地盤
BCJ評定-FD0542-01 粘土質地盤

全ての鍵は杭先端にあり

既成コンクリート杭(プレボーリング拡大根固め工法)

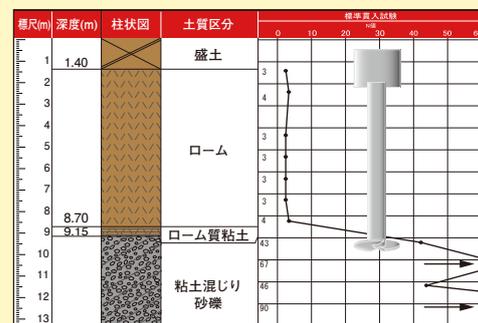
ボーリング柱状図



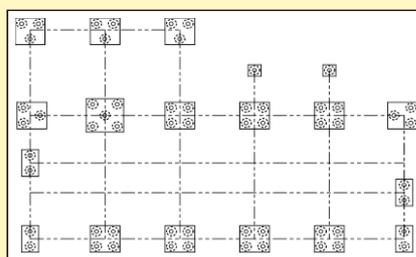
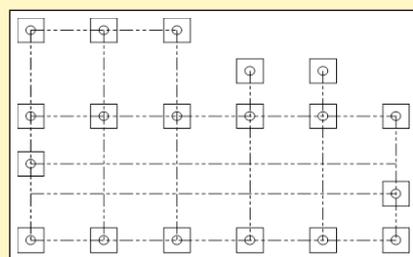
納 期	2.5ヶ月
工 期	13日
※コスト比率	1.0
残土処理	必要
現場環境	普
付帯設備	多

e-pile next(鋼管杭基礎工法)

ボーリング柱状図



納 期	3週間
工 期	11日
※コスト比率	0.78
残土処理	不要
現場環境	良
付帯設備	少



※上記内容は実施物件の一例で建設規模、地盤状況により変動いたします。

お客様からは、既成コンクリート杭からe-pile nextへ工法変更した事で、予定していた工期に間に合わせる事ができ、さらにはコストダウンに繋がった。とお褒めの言葉を頂きました。

☆e-pile next工法をご採用いただき、誠に有り難うございました。



令和2年度予算「戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)」の公募に関する事前予告を行います

令和2年度予算「戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)」は、中小企業・小規模事業者が大学・公設試等と連携して行う、ものづくり基盤技術の高度化につながる研究開発やその事業化に向けた取組を最大3年間支援するものです。本事業の公募に関して、事前予告を行います。

対象事業

中小企業・小規模事業者が、立体成形技術や精密加工技術等のものづくり基盤技術の高度化に向けて、大学・公設試等と連携して行う研究開発等を行う事業が支援対象となります。

具体的には、中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律(平成18年法律第33号)第3条に定める「特定ものづくり基盤技術高度化指針」に沿った研究開発等を行う事業が支援対象になります。

申請方法

申請書類の提出は、「e-Rad(府省共通研究開発管理システム)」上でのみ受け付けることとしています。詳細は、正式な公募の際にご案内します。

補助事業期間・補助上限額等期間・補助上限額等

1. 補助事業期間: 2年度または3年度
2. 補助率: (1) 中小企業・小規模事業者等: 2/3以内 (2) 大学・公設試等: 定額 ※定額補助の者に関しては、補助金総額の1/3以下であることが必要。
3. 補助金額(上限額): 単年度あたり4,500万円以下、2年間合計で7,500万円以下、3年間合計で9,750万円以下。

<平成31年度事業からの主な変更点>

- (1) 本事業の申請に当たって、特定研究開発等計画の認定(中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律)又は地域経済牽引事業計画の承認(地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律(平成19年法律第40号))の取得は不要になります(申請要件ではなくなります)。
- (2) 本事業の申請に当たって、研究開発等が成功した場合における、付加価値額及び給与支給総額の向上に関する目標値を設定していただく必要があります。※詳細は、正式な公募の際にご案内します。

公募期間

令和2年1月下旬~令和2年4月下旬(予定)

採択想定件数

100件程度(予定)

※あくまで見込みであり予告なく変更することがあります。

【本発表のお問い合わせ先】

中小企業庁経営支援部技術・経営革新課長
 吉野(よしの)
 担当者: 南崎、間所、田中
 電話: 03-3501-1511(内線5351~5)
 03-3501-1816(直通)
 FAX: 03-3501-7170

※詳細は中小企業庁のHPをご覧ください。

ワンポイント 健康コラム 冬の乾燥肌対策



いよいよ1年の中で一番気温の低い2月がやって参りました。冬の乾燥で肌がかゆい…なんて方も多いのではないのでしょうか。今回は、冬の乾燥から肌を守るための対策方法をご紹介します。

なぜ冬は乾燥肌になりやすいの?

冬の乾燥肌の主な原因は、空気が乾燥しやすいことと気温が低いことです。空気が乾燥をすると肌の水分は蒸発していき、乾燥肌になりやすくなります。また、気温が低くなると、体温を保つために血管が収縮し、体温の低下を防ごうとします。その結果、血流が悪化し、肌まで栄養分が届きにくくなってしまいますため、乾燥肌や肌荒れになりやすくなってしまいます。

乾燥肌対策

●肌の構造を知ろう

正常な肌は表面の角質層に水分や保湿成分が多く、皮脂膜でフタをされています。乾燥肌になると皮脂膜の隙間から、水分が逃げてしまったり、保湿成分が足りなくなったりすることで、刺激から肌を守る機能が失われた状態になってしまいます。

●日常生活で対策しよう!

乾燥肌に保湿クリームが欠かせませんが、その他にも、普段何気なく入っているお風呂の入り方や、衣類、寝具の選び方によって、乾燥肌を防ぐことができます。

●お風呂でできる対策

・ぬるま湯に短時間つかろう

冬は寒いので熱めのお湯に長時間つかりたくてしまいがちですが、長時間つかると、肌の角質層がふやけて保湿成分が流されてしまいます。

・ボディタオルやスポンジでゴシゴシ洗わない

肌は強い刺激を受けると皮脂や角質層の保湿成分まで流してしまったり、肌の表面を傷付けてしまったりします。ボディソープやせっけんは泡を立てて、肌を優しくなでる程度がおすすめです。

・お風呂から上がった後、水分が蒸発してしまう前に保湿しましょう

ボディークリームやローション、オイルなど市販されているものを保湿に利用すると良いでしょう。乾燥がひどくなかなか改善されない場合は医師に相談することをおすすめします。

●衣類や寝具でできる対策

衣類や寝具は、肌に直接触れるものなので、摩擦によって乾燥肌にさらなる刺激を与えてしまうことがあります。直接肌に触れるものはシルクやコットンなどなめらかな刺激が少ないものを選ぶのがオススメです。

その他、睡眠不足やストレス、エアコンなど私たちの日常生活には、乾燥肌になる要因がたくさん潜んでいます。まだまだ空気が乾燥する季節が続きます。生活リズムを整え、積極的に乾燥対策をしていきましょう。



経理マンが行く



早いもので年が明けて既に、季節を分ける「節分」の時期となりました。

2020年は、西南西や西なので、(庚:かのか)左の方角となります。恵方とは、歳徳神(としとくじん)という神様のいる場所を指します。歳徳神のいる場所は毎年変わり、この神様の別名は年徳(としとく)、年神様(としがみさま)、正月様などとも呼ばれているそうです。その方角を向いて恵方巻を丸かぶりすれば、良い1年が過ごせて幸せになれると言われ、よそ見をせずひたすら食べるのが良いそうです。まずは、切らずに食べる。これは縁を切らないという意味になります。そして、黙って食べる。これは運を逃がさないという意味になります。最後に恵方巻きは一気に食べること。切り分けたり、途中で休んだりすると、ご利益がなくなるそうで、一本丸ごと食べる事で幸福や、商売繁盛の運を一気にいただく、ということの意味している事が大きく、また巻きずしにする事で「福を巻き込む」という意味なんだそうです。とはいえ、1本まるごと、というのは・・・という人の為に、最近ではミニサイズの恵方巻も販売されています。



では、恵方巻が全国に周知されたのはいつ頃だったのでしょうか。

もともと大正初期からの縁起ものではありましたが、昭和64年にコンビニエンスチェーンが広島県で太巻きを売りだしたことで、「恵方巻き」と名前をつけ、販売を開始。平成10年に、恵方巻は全国に広まっていきました。しかし、そもそも節分には「豆まき」です。ですが、この豆まきは「後片付けが大変」「鬼役で豆を投げつけられるのは嫌」「いじめを連想させる」等の理由で最近ではこの「恵方巻」が人気となっています。また、玄関先に飾る「鯛の頭」と「糀」、最近ではお目にかかる事も少なくなってきました。これも「鯛の頭に虫が来そう」、「不気味」などの理由で敬遠されているのだそうです。これは魔除けや厄除けとして行われていたもので、糀の棘が鬼の目を刺し、焼いた鯛の煙や臭いによって鬼が近寄らないという日本の風習の一つです。

さて、恵方巻の具材ですが、縁起のよい「七福神」に因り7種類で作ります。

恵比寿さま=きゅうり(九の利を得て商売繁盛) / 大黒天さま=玉子焼き「伊達巻・だし巻き」(黄色は金運アップ) / 毘沙門天さま=高野豆腐(原料である大豆は邪気を取る) / 財宝・知恵の神様/弁才天さま=かんぴょう(弁財天のおる羽衣が長いかんぴょうに似ていること) / 縁結びの神様/福祿寿さま=しいたけ(大きな耳たぶはふくらと炊いたしいたけ) / 長寿の神様/福祿寿さま=うなぎ・穴子(身の長い穴子は「永続」を象徴) / 長寿延命・病気を治す神様/布袋さま=桜でんぶ(幸せを連想する桜色) / 幸せを呼ぶ神様

・・・という7具材を巻き込み縁起を担ぎます。若い世代にはこの具材も不人気で、最近では海鮮巻やロールケーキで代用する家庭や店も出てきているようです。

面倒な事でも、昔から受け継がれてきた年1度の伝統的な風習。

我が家でも豆まきは受け継いで教えていましたが、

子どもが大きくなるにつれ、興味を持たなくなってきて

しまいました。そのうちこの「風習」も「奇習」と

よばれてしまう時代がきてしまうのかと思うと、

少し寂しいですね。

